

ぽっかぽか

R6. 6. 7

園長だより NO.1

富士市立天間幼稚園



令和6年度も2か月が過ぎました。

新入園児が入り、新しい仲間でスタートしましたが、これまで培ってきた縦割りグループ「ぽっかぽか」での活動が、年中児、年長児たちには、しっかりと根付いていて、最初はどう年少児に声を掛けてよいかわからなかった子も、日々、関わりを重ねていくうちに、声のかけ方も上手になってきました。優しく声をかける姿が印象的です。

自分より小さい子へのかかわり、お兄さんお姉さんへの親しみと憧れ



給食の準備はこうやるんだよ。

全部手伝うだけではなく、優しく見守ってあげようとする姿が頼もしかったです。



4月は準備を手伝ってもらっていた年少児も、今では、自分で支度や片付けを頑張っています。

先日、「ぽっかぽか」のグループの名前を決めました。さらに親しい仲間になっていくとよいなと思っています。

水分補給で休憩したり、遊びの区切りを見計らって「ぽっかぽか」の仲間と触れ合い遊びを楽しんでいます。

畑の先生 ジャムおじさんとのかかわり



大きく大きくなあれ。手つきが優しいですね。

天間幼稚園の園庭には野菜がいっぱい。園の畑の先生（ジャムおじさん）に教わりながら植えから育てています。天気の良い日は、戸外遊びの最後に、お水をじょうろであげています。

メキメキ育ちつつあります。ジャガイモも、今年は豊作…かな？結果は…お楽しみに！



友達とのかかわり



年少児の給食の様子。モリモリ食べて、大きくなあれ。苦手なものは一口食べてみようかと励ましていますが、まずは、楽しく食べられるように接しています。



年中児の色水遊びの様子。花びらや葉っぱをすりこぎを使ってすりつぶし、色を出しています。道具や手先を使って遊ぶことが手指先の発達につながっていきます。



年長児のパン作り教室。
形を作った後、チョコレートや干しブドウなどでトッピングする様子。夢中で作っていました。クッキングは子どもたちにとってとても楽しい活動です。食への興味にもつながります。



年長児の砂場遊びの様子。深さ、といや筒の組み合わせなどを考えながら、友達と作り進めています。共同作業をしながら、やり取りの必要性や、友達との交渉術を学んでいます。

誕生会での一幕。この日は、ひかりのくにのミッチーが、手品をしてくれました。子どもたちも手品のお手伝い…。

いろいろなゲストティーチャーを招いて、これからも楽しい集まりをしていく予定です。みんなで集まると「楽しい」場を繰り返し作っていきます。



小学校や近隣施設との連携



5月9日に、天間小学校の一年生の様子を見せていただき、小学校の校長先生、てんま保育園、富士わかば保育園の園長先生と懇談する機会を持ちました。さらに、28日には、小学校の一年部の先生と各園の年長クラス担任も加わり、それぞれの子どもたちの様子を話すことができました。幼保から小学校へと安心して進むことができるように、今後も職員間で情報交換や学び合う場を設けていきます。(今月は鷹岡地区の幼・保・こども園、小学校とも懇談します。)